

## 11 神戸大学 × 天津大学 国際ワークショップ

[日時]

2019年11月23日 - 12月2日

[担当教員]

栗山尚子 中江研(神戸大学)

ZHENG Ying ZHANG Lei HAN Wenhao(天津大学)

[参加学生]

植田実香 黒田英伸 宅野蒼生 中倉俊 横田慎一朗(A67)

[講評会ゲスト]

SHENG Mei (美国 ATA 設計公司)

XU Zhen (天津大学教授) SHENG Mingjie (天津大学講師)

CHIV Hangleang GU Yang SUN Shuting YANG Rui LIU Yating  
LIU Yaxin SINA Borami ZHANG Yucheng LI Ziqi SU Yao  
ZANG Qingru JIA Lieran LIN Yuetong VAN Willow (天津大学)

課題：周辺との繋がり・水位差を考慮して Haihe 川のウォーターフロントをデザインせよ

## ■課題主旨

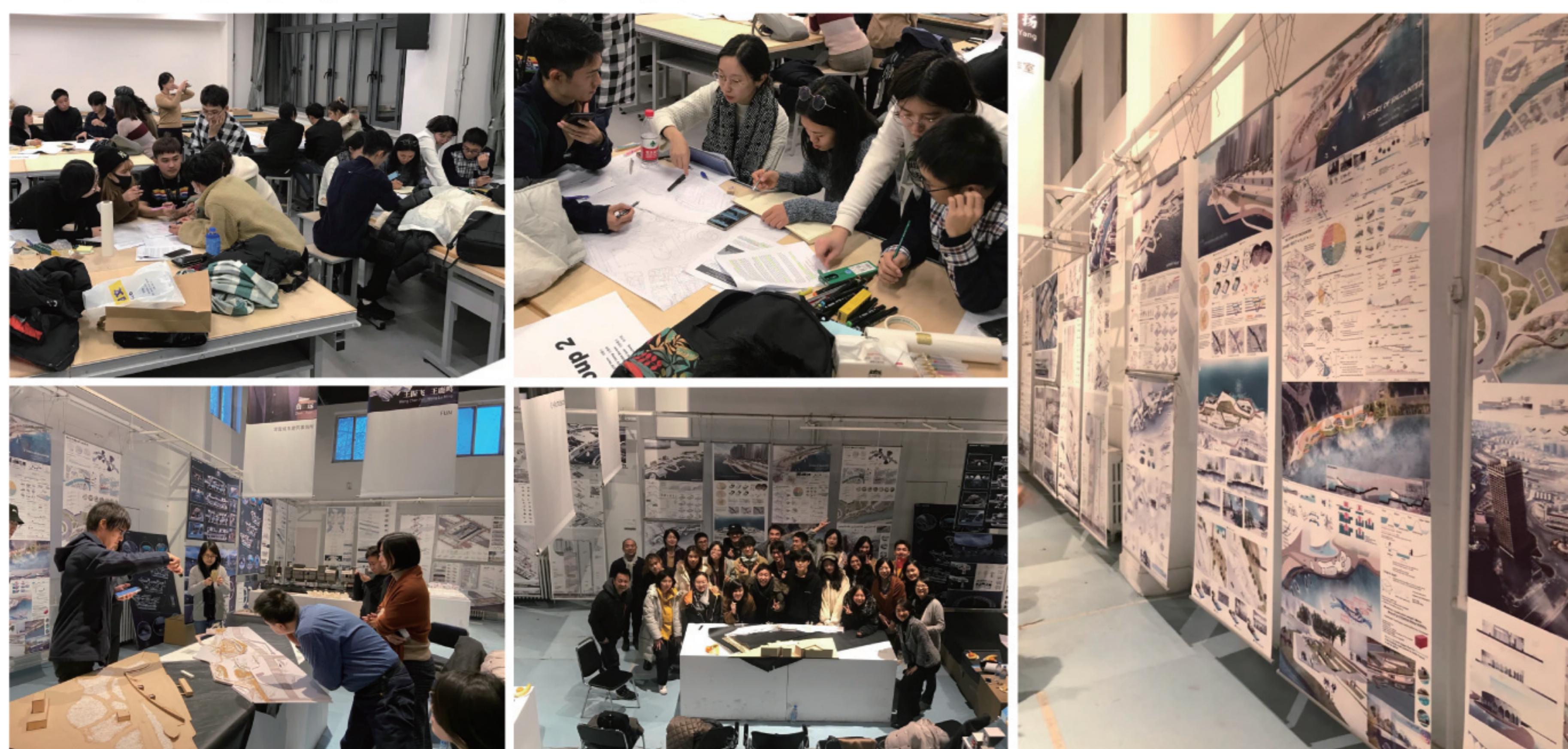
天津は Haihe 川の水運に恵まれ、貿易で発展して来た都市であるため外国人街が多く存在し、都市部周辺は様々な文化が共存する独特な風景が作られてきた。しかし、現状ウォーターフロントでは活気がなく、周辺との繋がりや水害に対する強靭さが欠けていることが問題視されている。

計画敷地は二つ、高層マンションが建ち並ぶ比較的静かな居住エリア（敷地 1）と天津駅すぐオフィス・ホテル・複合施設等多くの施設に囲まれた都心エリア（敷地 2）。グループでどちらか二つから選択し、船着場を含めた公共空間の設計を行う。

①Haihe 川と都市との関係性の再構築②干ばつや洪水などの水位変化に対応したレジリエントなデザインをキーワードに、この場所を魅力的に変える戦略を考えもらいたい。



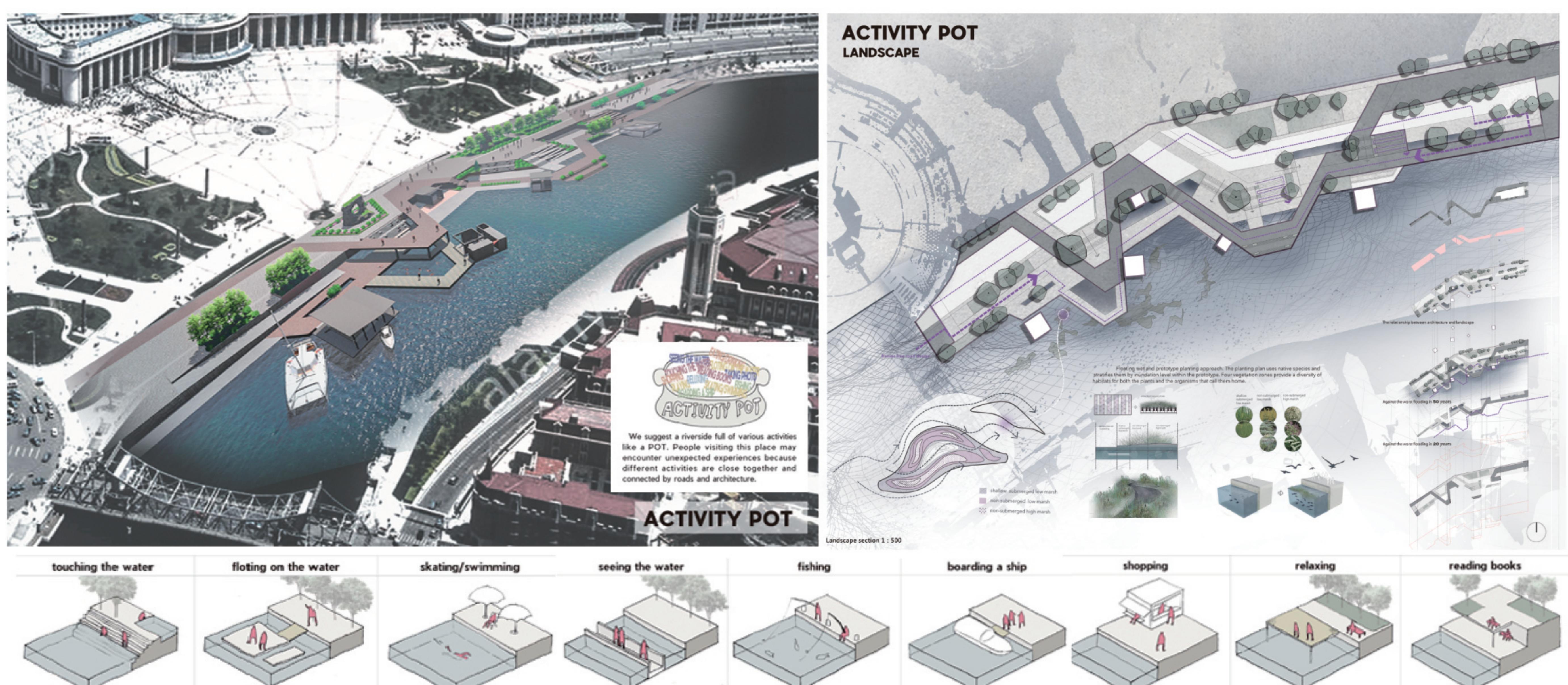
## ▼神戸大学と天津大学の学生によるワークショップの様子



天津大の建築学生と共に慣れない英語を駆使しながら議論し、1週間の中で設計からシートと模型のアウトプットまで行いました。スタディを通して顕在化してきた互いの価値観の違いに悩みながらも、それぞれのグループが工夫を凝らしてアイデアを共有し交流を深めました。短い期間で扱うには大きすぎるスケールと正面から向き合い、夜通しの議論の末に提案を生み出す難しさと面白さを感じたワークショップでした。こうした国際交流は個々人の視野を広げ、私たちが将来活躍する社会では重要なスキルの一つになると感じました。（植田実香）

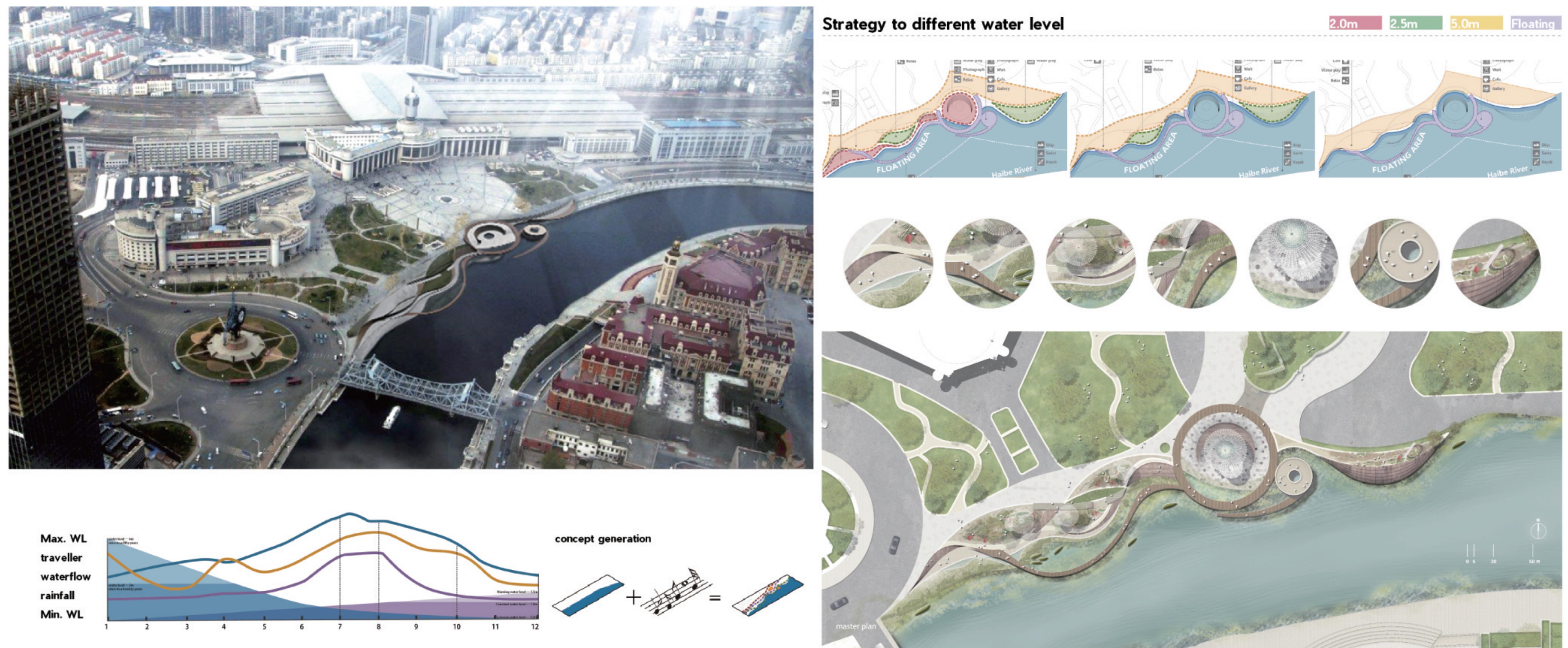
## ACTIVITY POT

横田慎一朗(未包研) CHIV Hangleang GU Yang SUN Shuting YANG Rui (天津大学)



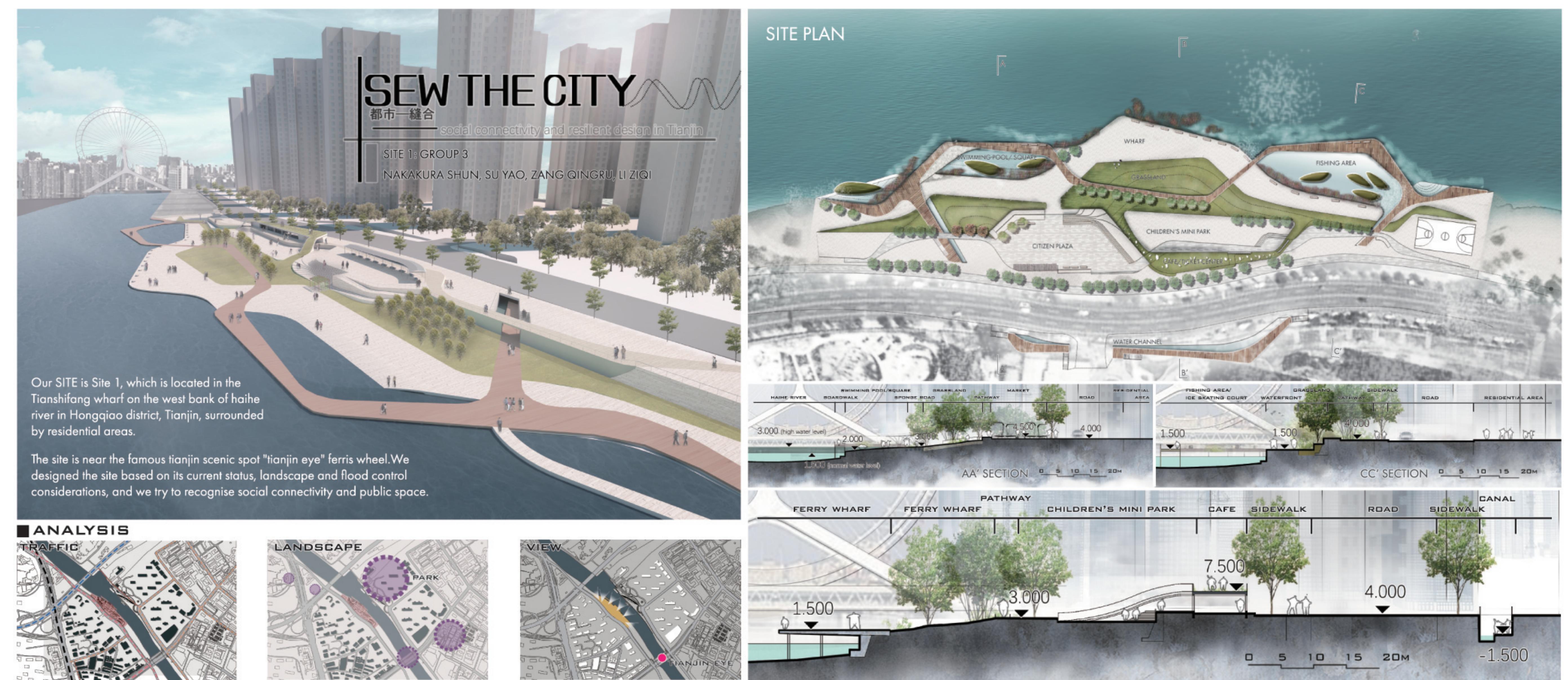
## Rhythm of Haihe

宅野蒼生(遠藤研) LIU Yating LIU Yixin LIU Yixin ZHANG Yucheng (天津大学)



## SEW THE CITY

中倉俊(遠藤研) LI Ziqi SU Yao ZANG Qingru (天津大学)



## A STORY OF ENCOUNTER

植田実香(遠藤研) 黒田英伸(栗山研) JIA Leran LIN Yueting VAN Willow (天津大学)

